青森県 Aomori Prefectural Government

家畜衛生情報 No.13 令和8年11月11日

★青森県上北農林水産事務所中央家畜保健衛生所　★県南地区家畜衛生推進協議会

九州地方でランピースキン病が発生！

令和8年11月以降、福岡県、鹿児島県、長崎県の牛飼養農場で、**ランピースキン病**が発生しました。主に、蚊、サシバエ等の吸血昆虫による伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。毎日の健康観察、害虫の防除、衛生管理区域内の清掃・消毒を徹底してください。

現在、吸血昆虫の発生は少なくなっていますが、県外（特に九州地方）から牛を導入し、異常が見られた際は、**家保に早期通報をお願いします。**

ランピースキン病の主な症状

- □ 発熱・鼻汁
- □ 泌乳量の低下
- □ 皮膚の結節
- □ リンパ節の腫大

発見したら直ちに通報！



裏面に続きます☞

ランピースキン病の侵入防止対策

1. 毎日の健康観察

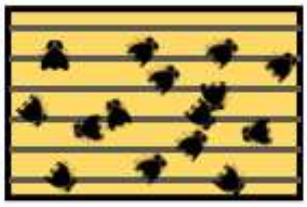




- ☐ 早期発見・早期通報
- ☐ 疑わしい牛は隔離
- ☐ 牛の導入・出荷・移動時の観察を徹底

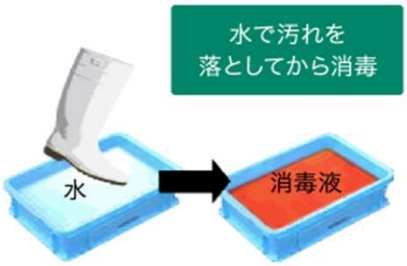
2. 害虫の駆除





- ☐ 殺虫剤
- ☐ 粘着シート
- ☐ IGR剤（昆虫成長抑制剤：脱皮や羽化を阻害）

3. 清掃・消毒



- ☐ 器具や畜舎の整理整頓、清掃・消毒
- ☐ 農場（畜舎）の出入りには消毒を実施
- ☐ 踏込消毒槽の消毒液の交換

踏込消毒槽は**こまめに交換**！
汚れがなくても毎日交換！

4. 飼養衛生管理基準の遵守

- ☐ 農場関係者以外の立入を制限
- ☐ 農場の出入り時は専用の靴・衣服を着用し、手指消毒

基本的な防疫対策の考え方

- ☐ 早期発見
- ☐ 隔離
- ☐ 移動の制限
- ☐ 殺処分
- ☐ ワクチン接種

日頃から飼養衛生管理基準を遵守し、
上記の侵入防止対策を徹底しましょう！



中央家畜保健衛生所
（平日8:30～17:15） 0176－23－6235 （夜間・土日祝） 090－6453－7023